



2018年度「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団
連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込
先着 50名

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第2回は、広田照幸氏をお招きして、「教育改革を考える」について、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、会場整理の都合により参加者は先着50名様までとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

第2回：教育改革を考える

日時 2018年12月1日（土）15：00～17：00（14：30開場）

場所 法政大学大学院棟2階201教室

講師：広田 照幸 氏
日本大学文理学部教授

広田照幸（ひろた てるゆき）氏のプロフィール

1959年生まれ。1995年東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。南山大学助教授、東京大学教育学部・教育学研究科助教授を経て、2006年10月日本大学文理学部教授。1997年『陸軍将校の教育社会史』でサントリー学芸賞受賞。2016年に日本教育学会会長に就任。専門は、教育社会学、教育史、社会史。



プログラム *来聴歓迎*

15：00～16：30 講演
16：30～17：00 質疑応答

～お問い合わせ～
連帯社会研究交流センター（ReCSS）
e-mail：info@recss.jp
URL：<http://recss.jp>

<会場案内図>



東京メトロ南北線/有楽町線「市谷駅」

5番出口下車徒歩3分



2018年度

「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団
連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。全6回の日程とテーマは下記のとおりですので、ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。参加申し込みは、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行いますので、同サイトの「イベント・シンポジウム」のページ<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

第2回：教育改革を考える

日時：2018年12月1日（土）15：00～17：00（14:30開場）

場所：法政大学大学院棟2階201教室

講師：広田照幸（日本大学文理学部教授）

参考文献：広田照幸(2015)『教育は何をなすべきか—能力・職業・市民』（岩波書店）

第3回：社会的企業と複数の合理性 —新制度派組織論の観点から（仮）

日時：2018年12月22日（土）15：00～17：00（14:30開場）

場所：法政大学大学院棟2階201教室

講師：米澤 旦（明治学院大学社会学部准教授）

第4回：未定

日時：2019年1月 日（土）15：00～17：00（14:30開場）

場所：未定

講師：未定

第5回：就労支援の実態—沖縄労福協の取り組みから

日時：2019年2月16日（土）15：00～17：00（14:30開場）

場所：連合会館3階 連合A・B会議室

講師：岡野みゆき（沖縄県労福協受託事業部門 事務局長）

第6回：コミュニタリアズムと友愛社会

日時：2019年3月16日（土）15：00～17：00（14:30開場）

場所：連合会館3階 連合A・B会議室

講師：小林正弥（千葉大学教授）

以上